



社会新報(岡山県連合版)

2016年4月1日

(毎月1日発行)

岡山市北区弓之町5-7 Tel.086-226-1234

http://www.sdp.or.jp/okayama/index.html

e-mail: sdp_okayama@helen.ocn.ne.jp

社会民主党全国連合機関紙宣伝局(毎週水発行)
〒100-8909 東京都千代田区永田町2-4-3
☎03-3592-7515 1部180円/月700円/年160

発行責任者 武本恒夫

党県連合第13回定期大会

社民党岡山県連合は3月27日、岡山市内で第13回定期大会を開催した(詳細別途報告)。福島代表は「5野党確認にそつて、岡山選挙区での勝利を粘り強く訴えていく。参院選に全力を」と挨拶、来賓として初めて出席の共産党石井県委員長も「社民党呼びかけでの共同行動に感動の声が寄せられた」と応じて、一緒に



来賓あいさつ:社民党中国ブロック・大瀬敬昭事務局長、民主党・一井淳治顧問、日本共産党・石井ひとみ委員長、新社会党・足田正義委員長、国労岡山・後藤利明委員長、岡山地区労・石野敏郎副委員長、岡山市議・下市このみ議員(メッセージ裏面)

倉敷市長選伊東かおり氏推薦
社民党県連合は4月の倉敷市長選挙で、伊東かおり氏からの推薦依頼・党4区支部の推薦意見をふまえて3月20日政策協定を行い常任幹事会の決定により推薦決定しました。
要旨「基本目標:平和憲法を守り、憲法を精神を活かした市政の実現公平で清潔で市民参加の市政



忘れない3・11福島
東日本大震災・東電福島第一原発事故から5年を迎え、3月9日、市内で「3・11への祈り」岡山実行委員会)の集会和パレードが行われた。寒さも緩み、青空に岡山城がくつきり映える会場には、県下各地で「さようなら原発」の活動を続けてきた400名

総がかり署名の50
岡山南区の党員を中心に岡山シネマス前で戦争法廃止署名をハンドマイクで呼びかけた。信号待ちで子ども連れのお母さんも署名、行動を終えて帰る片付けていると「署名できる?」と女性が駆けつけ、沖縄辺野古埋立差止めでの国の和解に「工事中止は評価するが参院選を前の争点隠しであつてはならない」との訴えを聞いて

以上が参加した。
集会では「社会的・くらし意識のなかの脱原発」を見つめ直し、脱原発を進めようと訴えた。
前日の高浜原発差し止め処分は参加者を勇気づけ、毎週中電本社周辺デモを続けていて「こんなことで止まるんか」と思ったが、運動は実るんだ」と語り、「地獄に行くには忘却の川の水を飲んで渡るが、政権は忘れてはならない。私たちは忘れてはならない。意見は違っても少しずつ手をつなごう」と、参加団体から運動継続のリレートークが続く。集会后は、市内西川までパレードし市民に訴えた(野崎

3月党県連合の主な活動
3/1 ストップ戦争法総がかり署名
3/5 1.2区党員2000万人署名(岡山)
3/7 総がかり署名行動(さんすて)
3/8 党4区支部会議
3/8 おかやまいっほん・参院選学習会
3/9 「新報」読者会
3/10 1・2区党員会議
3/12 さよなら原発集会(岡山・広島)
3/14 総がかり署名行動(さんすて)
3/17 大会財務委員会
3/18 時事問題懇話会(徴兵制)
3/19 総がかり署名行動
「戦争法は違憲」集会・デモ
3/20 党県連合常任幹事会
3/21 伊東かおり事務所開き(福島)
3/23 県連合定例街宣(岡山駅)

毎月第3土曜の「ストップ戦争法!総がかり行動」は、3月19日、「2000万人署名」の街頭行動を実施、岡山駅東口70人、西口40人が参加。西口では岡山市被爆者会の平末会長がマイクを持ち、子どもが横断幕を掲げて訴えた。
続いて3時から、石山公園で岡山弁護士会主催の「安保法制違憲・立憲主義を取り戻せ」の集会に参加した。集会后、駅前まで400名がパレードを行い、「安保法制イケンじゃろ」と市民に訴えた。

保育園落ちた、日本死ね!という市民の悲痛なブログがネットで大きな反響を呼んだ。安倍首相は「匿名には答えられない」と突き放したが「投稿者は私だと母親が次々と名乗りを挙げた。弦の切れた弓に「女性活躍」の矢をつがえようがない。指定管理者制度の導入で、安上がり保育現場や雇用破壊は深刻だ。▼もっとも、実質賃金4年連続低下にも「月収50万円の家庭で景気がよくなり妻が25万円のパートにできれば平均月収が下がる」と人を食った答弁を恥じない感覚は政治の劣化だ▼報じるメディアも「退任理事が(初井会長)現体制に苦言を呈することは恒例」という異例が普通になり、「電波を止める」との威圧にも反応が鈍い▼夏の参院選で「緊急事態条項」を口実に改憲へ暴走する安倍政権の実態は、「内閣独裁権条項」(木村草太)と指摘するメディアは少ない。ナチスの「全権委任法」さえ想起させる▼今の「何かヘン?」はエイプリルフールではない。平和憲法の危機に初めて18才の若者が投票する。社民党は歴史を引き継ぐ使命を果たそうへの

定例学習・読者会
「新報」読者会
4月12日(第2火) 18時
弓之町「時事問題懇話会」
4月15日(第3金) 18時
※聞きたい・話したい人歓迎
いずれも岡山社会文化会館

「新報」読者会
4月12日(第2火) 18時
弓之町「時事問題懇話会」
4月15日(第3金) 18時
※聞きたい・話したい人歓迎
いずれも岡山社会文化会館

「新報」読者会
4月12日(第2火) 18時
弓之町「時事問題懇話会」
4月15日(第3金) 18時
※聞きたい・話したい人歓迎
いずれも岡山社会文化会館



「新報」読者会
4月12日(第2火) 18時
弓之町「時事問題懇話会」
4月15日(第3金) 18時
※聞きたい・話したい人歓迎
いずれも岡山社会文化会館

「新報」読者会
4月12日(第2火) 18時
弓之町「時事問題懇話会」
4月15日(第3金) 18時
※聞きたい・話したい人歓迎
いずれも岡山社会文化会館

「新報」読者会
4月12日(第2火) 18時
弓之町「時事問題懇話会」
4月15日(第3金) 18時
※聞きたい・話したい人歓迎
いずれも岡山社会文化会館

「新報」読者会
4月12日(第2火) 18時
弓之町「時事問題懇話会」
4月15日(第3金) 18時
※聞きたい・話したい人歓迎
いずれも岡山社会文化会館

「新報」読者会
4月12日(第2火) 18時
弓之町「時事問題懇話会」
4月15日(第3金) 18時
※聞きたい・話したい人歓迎
いずれも岡山社会文化会館

